

「劇場版 暗殺教室 365日の時間」 に関するアンケート調査

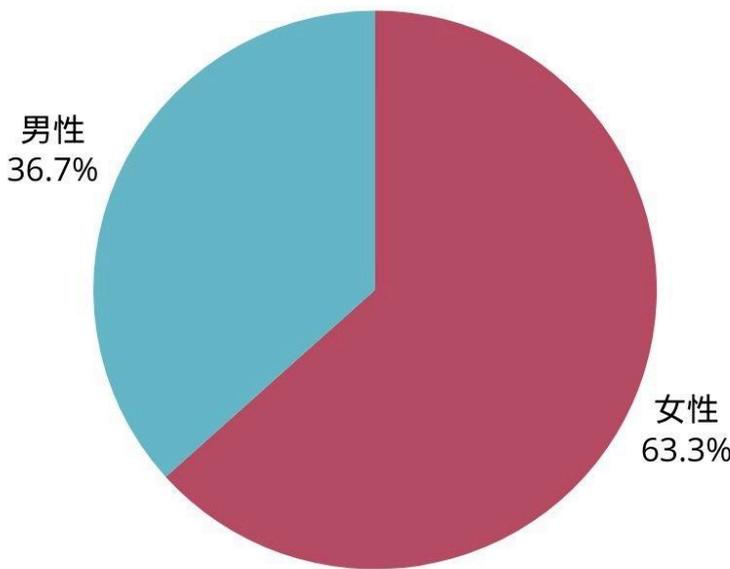
1 調査の概要

調査日	2026年2月9日
調査機関	クラウドワークス
調査方法	選択式・記述式アンケート
調査数	30名
調査対象	「劇場版 暗殺教室 365日の時間」 を視聴したことがある人

2 調査の結果

■回答者の性別

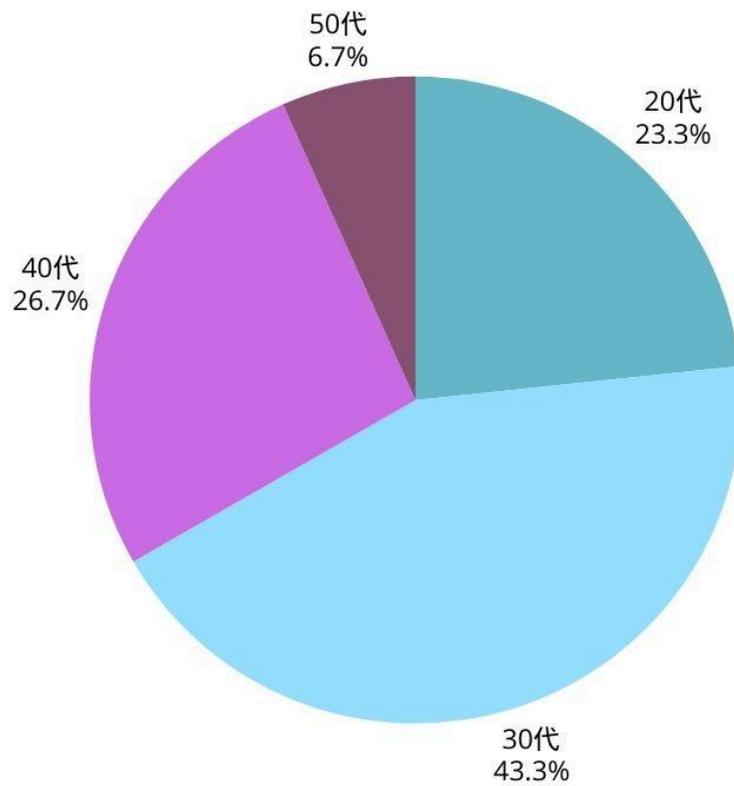
回答者の性別



性別	回答者(30人)
男性	11人
女性	19人

■回答者の年齢

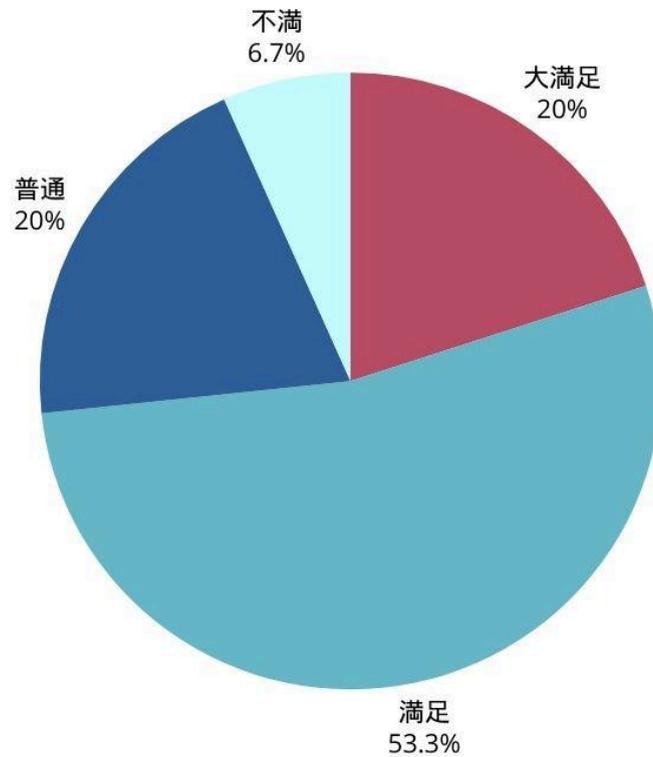
回答者の年齢



年齢	回答者(30人)
10代	0人
20代	7人
30代	13人
40代	8人
50代	2人
60代以上	0人

■「劇場版 暗殺教室 365日の時間」視聴後の満足度を5段階に表すと？

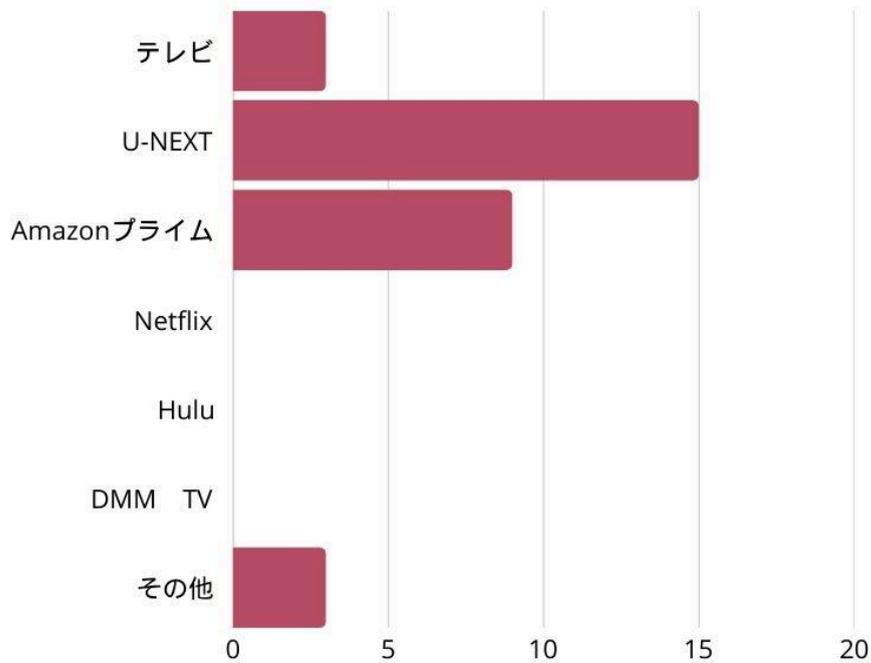
視聴後の満足度



満足度	回答者(30人)
大満足	6人
満足	16人
普通	6人
不満	2人
とても不満	0人

■「劇場版 暗殺教室 365日の時間」は何で視聴しましたか？

「劇場版 暗殺教室 365日の時間」 は何で視聴しましたか？



配信サービス	回答者(30人)
テレビ	3人
U-NEXT	15人
Amazonプライム	9人
Netflix	0人
Hulu	0人
DMM TV	0人
その他	3人

■「劇場版 暗殺教室 365日の時間」の感想を教えてください

年齢・性別	感想
50代 女性	テレビシリーズで見ていた内容が丁寧に纏められていて、改めてキャラクターたちの成長や絆を感じられる作品でした。殺せんせーとの別れのシーンは何度見ても胸にくるものがある、劇場版として一気に振り返れる構成がとても良かったです。ストーリーを知っていても、改めて見直す事で細かい描写の意味に気付いて、作品全体の完成度の高さを感じました。
30代 女性	テレビ放送で視聴しました。原作やテレビアニメを追ってきた立場として、E組と殺せんせーの一年間が丁寧に再構成されており、改めて物語の余韻を味わえる内容でした。特に卒業までの時間の重みや、生徒一人ひとりの成長が短い時間の中でもしっかり伝わってきて、感情が自然と揺さぶられました。初見向けというより、作品を好きな人が振り返るための一本だと感じました。
40代 男性	元々アニメを観ていた分懐かしさは感じましたが、その反面アニメを振り返っているだけのようなハイライト的な内容で正直物足りなかったです。
20代 女性	大人になった渚くんと業くんと振り返る暗殺教室が、とても感慨深かったです。みんなが殺せんせーからの教えと教室を大事にしている事が伝わってきて、とても良かったです。
30代 男性	基本は総集編なので、新作を期待しすぎると少しがっかりするところも。ただファンとしてはキャラクターの新しい側面や成長した姿を見ることができ、満足感はあると思います。
40代 女性	アニメの総集編みたいな感じの構成なので、アニメを見た人にとってはちょっと物足りない感じがするかも。もう少し新しいお話が欲しかったです。
40代 女性	あの3年E組が戻ってきた。7年後の世界ということで、ちょっと大人になった彼らともう一度会うことができ、殺せんせーの気持ちも伝わってきて、感動しました。
30代 男性	とても丁寧に作られていて、卒業というテーマが胸に残る作品でした。殺せんせーと生徒たちが過ごした1年間の積み重ねが静かに、でも確かに心に響いてくる感じが気に入りました。TVシリーズでは描ききれなかった感情の揺れや、E組の成長が繋がっていく感じがあって、心に響くいい作品でした。
30代 女性	正直アニメの総集編なので、作品の大ファンって人にはおすすめだけど、そうじゃない人にはあまりおすすめしないかな。ただ大人になった渚達を見られたのは嬉しかった。
40代 女性	異色の学園物語ですね。暗殺対象となるのが教師で、めちゃくちゃノロマそうなのに圧倒的な強さ。生徒も微笑みながら暗殺しようとするのがウケる。
30代 男性	原作やテレビアニメを知っている人にも、初めて触れる人にも心に残る作品だと感じました。これまで描かれてきた殺せんせーと生徒たちの一年間を振り返りながら、それぞれの成長や別れの意味が丁寧に描かれていて、とても切なかったです。特に、生徒たちが未来へ進んでいく姿には温かさと寂しさが同時にあり、思わず胸が熱くなりました。派手な演出よりも感情に寄り添う内容で、見終わった後に優しい余韻が残る映画だと思いました。
20代 女性	テレビシリーズの名シーンが丁寧にまとめられていて、改めて殺せんせーと3年E組の絆の強さを感じました。結末を知っていても胸が熱くなり、笑いと切なさが同

	時に押し寄せる作品でした。短時間で物語の余韻を味わえるのも良かったです。
40代 男性	ラストシーンでは、それぞれの道を歩んでいる3年E組を見て、自分も明日からまたがんばろうと思えるような爽やかな気持ちになりました。
30代 女性	アニメをずっと追ってきていたので、久々に見て皆の軌跡を思い出せました。きれいにまとまっていて、皆の今、将来の変化にグッときました。
30代 男性	テレビ版の再編集だけでなく、新作の会話シーンも追加されていてかなり楽しめました。ストーリーの流れも良くて入り込んで視聴出来ました。
30代 女性	元々暗殺教室が好きだったので総集編みたいな感じで良かったし、暗殺教室を見た事がなくて予備知識がない人も楽しめる内容だと思いました。
20代 女性	まず俳優が豪華でした。原作のファンなので不安もありましたが世界観を壊すことなく話が作られていたので面白かったです。
40代 女性	ただの総集編かなと、あまり期待せずに観ましたが泣きました。この劇場版の殺せんせーも可愛くて愛おしくて大好きです。
30代 女性	ラストシーンでの渚のセリフや、業が黒板に残した落書きなど、細かな演出が作品の余韻をさらに深めてくれます。特に、物語の象徴的なフレーズである「殺せるといいね、卒業までに」が再び発せられるシーンは、物語の円環を閉じるような見事な演出です。
30代 男性	「劇場版 暗殺教室 365日の時間」は、本編を知っているからこそ胸に刺さる作品でした。殺せんせーと生徒たちが過ごした一年の重みや、別れを受け入れて前に進む姿が丁寧に描かれていて、静かだけれど深い余韻が残ります。成長と喪失を同時に感じさせる、優しい後日談だと感じました。
40代 男性	とにかく胸がワクワクする映画でしたね。テレビシリーズの総集編ではあるのですが内容が面白いのでめちゃくちゃ楽しめました。殺せんせーとのやりとりがテンポよく続いていくのでそこに面白みが凝縮されていましたね。
30代 女性	テレビシリーズを熱心に追いかけていたファンにとって、これほど贅沢で涙なしには見られない総集編はありません。卒業から7年後、大人になった渚と業が旧校舎で再会し、当時を振り返るといった構成が素晴らしく、彼らの成長した姿に冒頭から胸が熱くなりました。
20代 男性	アニメをすごく圧縮したようなえいがだったけど、殺せんせーと渚たちの絆が深まっていく場面などがすごく再現されていて感動しました。
30代 女性	ストーリーが面白かったです。登場人物達のやりとりや生徒たちの成長過程にも、見ごたえがあったと感じました。
40代 女性	自分自身としては実写映画とは異なり、アニメならではのアクションや臨場感を味わうことができる作品だと思ったことです。
20代 女性	あまり暗殺教室について詳しくない人でも、総集編のような感じだったので気軽に楽しめました。命と向き合った卒業までの1年間で涙無しでは見れなかったです。
20代 女性	本当に大好きな作品だったので、劇場版にしてくれてとても嬉しかったし大満足でした。またキャラクター同士の会話が聞けて、あの空気感を味わえて、とても懐かしい気持ちになりました。

50代 男性	映画の内容が殺せんせーたちとの1年を振り返るという設定でのテレビシリーズ総集編で、テレビシリーズを全て観た人たちからすれば、わざわざ映画にする必要があったのか疑問に残る内容だったのではないだろうか。
30代 女性	暗殺教室の魅力が詰まった作品でした。総集編のような内容だったので、懐かしい気持ちで楽しめて良かったです。
20代 男性	あくまで原作をみないと楽しめない点は注意が必要。みんなの成長を実感できる一方、ちょっと良い話に持って行きすぎな感じもして、もう少し各キャラのストーリーを深く掘ってほしかったとも思う。